

7 埼玉県荻野吟子賞



埼玉県では、本県出身で日本で最初の公認女性医師となった「荻野吟子（おぎのぎんこ）」にちなみ、その不屈の精神を今に伝える先駆的な活動をしているなど、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体、事業所の方々に「埼玉県荻野吟子賞」を贈っています。

この表彰制度は、女性と男性が個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に対等に参画することができる男女共同参画社会づくりを推進するとともに、埼玉の偉人である荻野吟子を顕彰するため、平成17年度から実施しています。（令和3年度に「さいたま輝き荻野吟子賞」から名称変更）

■ 対象者

個人・団体部門	県内に在住（勤・学）若しくは県出身又は県内に所在し、先駆的な取組などにより各分野で特に功績が著しく今後の活躍が期待できる個人又は団体
いきいき職場部門	県内に所在し、女性の能力活用、男女の職域拡大又は仕事と子育て、家庭生活との両立支援など、男女が共同して参画することができる職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所

○●●●●●●○ 令和3年度受賞者 ○●●●●●●○

個人・団体部門

※敬称略、経歴等は原則として応募時のもの

◎大賞

佐藤 麻里子（有）佐藤酒造店 杜氏

（有）佐藤酒造店杜氏。大学在学中に、彩の国酒造り学校で酒造りを学び、平成27年に実家である（有）佐藤酒造店に入社。酒造りは男性が行うものという考えが強い酒造業界において、県内初の女性杜氏となり酒造りの責任者として蔵人を率いる。2019年、2020年には全国燗酒コンテストで金賞を受賞。

日本酒需要が低迷する中、女性や若い世代のニーズに応える酒造りに取り組み、自ら新商品の開発やデザインも手掛ける。
（越生町在住）

サイタマ・レディース経営者クラブ

女性経営者異業種交流団体。県が実施した「レディース・トップ・スクール」の修了生が集い昭和62年に設立。都道府県レベルとしては全国初の女性経営者・幹部による異業種交流グループ。

女性経営者・起業家育成に向け、勉強会や講演会、異業種交流を実施し、女性活躍を推進。

若い世代の育成にも尽力し、県内大学の「ダイバーシティ」を学ぶ講義や県内高校の経営を学ぶ授業への協力を行っている。
（越谷市）

◎奨励賞

山守 瑠奈（京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所 助教）

京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所 助教。海洋生物の生態・環境保全を研究。

女性の少ないフィールド科学分野において先駆的な研究に取り組み、多数の功績を収めている。（2020年度日本学術振興会育志賞、2021年度日本ベントス学会奨励賞など）

中高生に対し、性別を問わずフィールド科学分野に興味を持ってもらえるよう、出前授業や講演・交流会等に積極的に参加している。
（朝霞市出身）

いきいき職場部門

※五十音順

有限会社福祉ネットワークさくら（さいたま市浦和区）

福祉サービス事業。子供が小さいうちは非常勤パートとして、子供の手が離れたら再び正社員に、そして管理職といった働き方が可能。柔軟な働き方制度の導入は、ライフステージの変化による離職を防いでいる。

業務上必要な資格取得に係る受講料も会社が負担。女性のための多くの取組が今では男性にとっても活用しやすい制度となり、男女ともに働きやすい職場環境を提供している。

株式会社矢口造園（北本市）

造園土木工事業、公園管理。女性の少ない造園業界において、女性が働きやすい職場環境づくりに取り組み、女性の新規採用や正社員登用に繋げている。

独自の業務管理システムを導入し、業務の効率化を図り残業時間を大幅に削減するなど仕事と家庭の両立を支援。また、家庭の事情に応じて柔軟な勤務時間も設定が可能。業界で必要な資格を会社負担で取得でき、女性社員が多く資格を得て現場で活躍している。